



2002

広報

まつだい12

No.517
平成14年12月15日

わくわくチャレンジクラブ “こども料理教室”



子どもたちに「より豊かな生活・活動体験の場を」と行われているわくわくチャレンジクラブ。今年もたくさんの子どもたちが参加してくれました。

なかでも人気の“こども料理教室”。自分で作るからおいしさ格別！

主な内容

- 歴史をしのぶ 古道・松之山街道…②～③
- 市町村合併・松代町市町村合併審議会設立……④～⑤
- 冬の陣みこし募集/税の作文/中学校から……⑥～⑦
- 里創プラン通信/郡展無鑑査作品ほか……⑧～⑨
- 東京発/松代の自然/住民課からお知らせ……⑩～⑪
- しづみの家研修旅行/除雪のお願いほか……⑫～⑬
- 文芸・お知らせ・町の行事予定……⑭～⑮

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
 TEL 02559-7-2220
 FAX 02559-7-2526・7-2300
 URL <http://www.echigo-matsudai.com/>

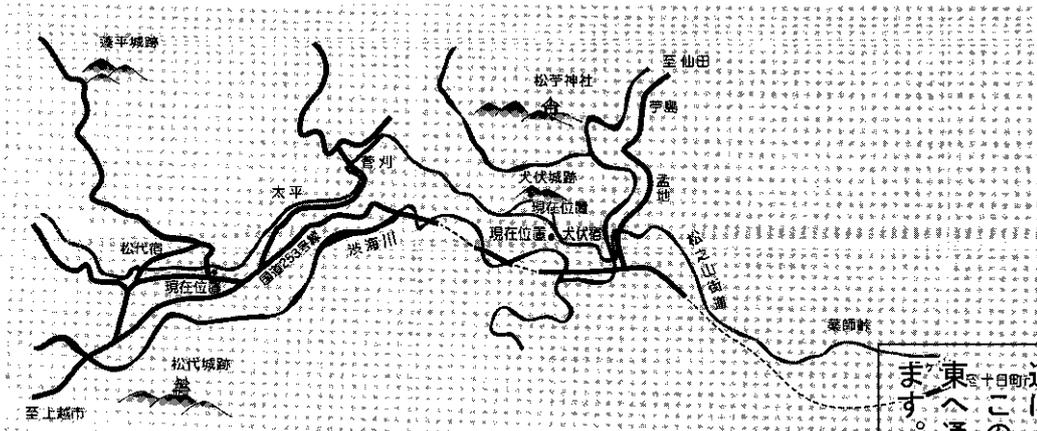
歴史をしのぶ

現松代、松之山両町は江戸時代に松之山郷といわれましたが、それ以前鎌倉、室町、戦国の時代は松山保とか松山といわれてきました。

古道 松之山街道

平成八年十一月一日に、文化庁より全国古道百選に指定された郷土の道は、菅刈から犬伏、孟地の山道を薬師峠までです。

この古道は、本来上越市の春日山を発して、南魚沼郡の塩沢を経て関東へ通じる道で、安塚町や大島村、蒲生の山間地に一部原形を残しています。指定をうけた古道がいまよみがえります。



松之山街道の経路（「現在位置」の箇所を案内看板を設置）



街道の向かいの山に建つ松茸神社

謙信奉納の軍配と短刀

町文化財保護審議会委員長 関谷 哲郎
古道の歴史は古く、建武四（一三三七）年四月に足利尊氏から松山保（現松代・松之山町）の地頭に任じられた仁木義有の書状では、鎌倉幕府の重鎮北条義時の領地でした。このことから、古道としての歴史がうかがわれます。

この道が関東へ通じる道として重要さを増したのは、永禄三（一五六〇）年より関東出陣を十四回もくりかえした、上杉謙信の時代からそのあとを継いだ景勝の時代です。
謙信の時は、関東管領上杉憲政を助けて小田原北条氏と戦い、上杉の家名と管領職をひきつぎました。（重職についた謙信は、日の丸の軍配と短刀を松茸神社に奉納している。）
天正六（一五七八）年、謙信が突如死去したのち、後継者争いで越後は大争乱となりましたが、六日町の坂戸城と春日山を結ぶ郷土の古道、村々は騒然となりました。この戦さは上杉景勝の勝利で終わりますが、慶長三（一五九八）年一月をもって戦さと軍用道はなくなりません。

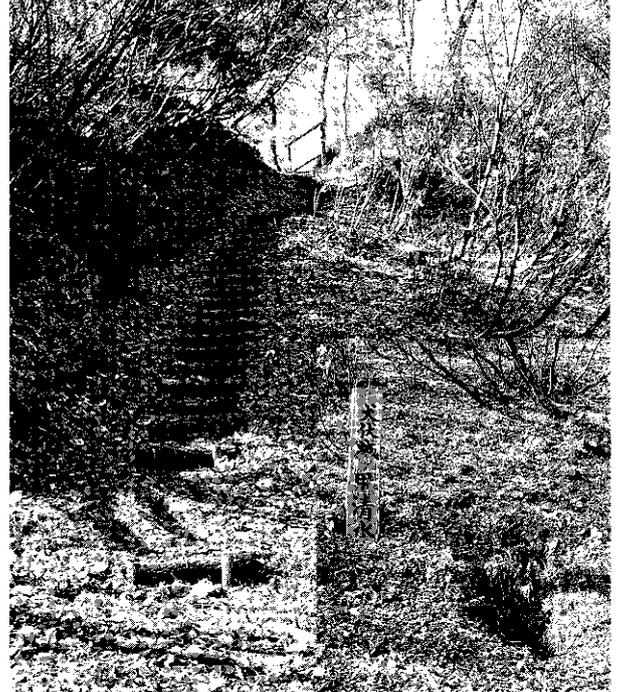
その後、慶長八（一六〇三）年徳川幕府政治がはじまり、郷土も大名支配が続く、高田藩主松平光長が越後騒動で領地を没収されるまでは、街道の整備が進み宿場制度が着々と整えられました。犬伏村の戦国期は武将その他兵卒の住む村でしたが、農民の村となり、



入り口から100m程入ると、右つまり道（松之山街道）、左松芋山道と標す、道標



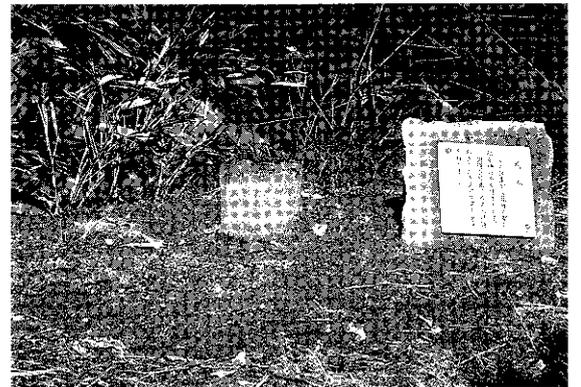
松之山街道、菅刈からの入り口。（右が松之山街道。古道百選に指定された区間の起点）



犬伏城跡への登り口。手前には入城前に甲を洗ったと伝えられる「甲清水」が、今も湧く。



山尾根の南斜面の敷道（写真左）、やカーブを避けた掘割り（写真右）など、工夫を凝らした原形が残っている。



花立。街道を往来する人はこの花立に花を生け、向かいの山に建つ松芋神社を参拝したという。

お知らせ

若葉芽吹く来春には、まつだいの歴史講座とこの松之山街道の実地散策を行う計画です。詳細は春の広報で！

代官所も廃止されました。しかし、江戸時代、代官や巡検使の視察や時宗、遊行上人一行の通過などでは宿駅村だけでなく郷内全村の負担がかかりました。今回の文化庁指定地の内、菅刈―犬伏間の古道と松代熊越山登り口から菅刈までの整備道は、旧道を改良せず古道の良さを生かし、みなさんから散さくを楽しんでいただきながら古い歴史をしのび、郷土の歩み、故人の思い出をいとおしみ、ひそかに郷土愛にひたっていたきたいと思います。

さきの松平光長が領地を没収されると、郷土は徳川幕府の直接支配をうけるようになり、代官所も廃止されました。しかし、江戸時代、代官や巡検使の視察や時宗、遊行上人一行の通過などでは宿駅村だけでなく郷内全村の負担がかかりました。今回の文化庁指定地の内、菅刈―犬伏間の古道と松代熊越山登り口から菅刈までの整備道は、旧道を改良せず古道の良さを生かし、みなさんから散さくを楽しんでいただきながら古い歴史をしのび、郷土の歩み、故人の思い出をいとおしみ、ひそかに郷土愛にひたっていたきたいと思います。

犬伏、松代、蒲生村は宿駅村に指定されました。また、松代には陣屋（代官所）も設置されていました。

このころになると、ようやく一般庶民も自由に旅に出回るようになりました。

現松之山町の年番庄屋家資料に、松之山並びに魚沼、刈羽、三島辺りより伊勢参宮、五智、善光寺参詣または病氣療養（湯治）の名目で通行人の報告書があります。寛保三、延享二年（いずれも一七四〇年代）に年間百三十人から百八十人ぐらいが移動しています。

わたしたちの町だから
知って・学んで・考えて…市町村合併

松代町市町村合併 審議会を設立

今年4月に十日町圏域六市町村の市町村長で構成する「十日町広域圏六市町村合併問題研究懇談会」が設置され、以降七回にわたり論議が交わされました。

財政優遇措置などを定めた合併特例法の施行期限をひかえ、関係市町村間において合併任意協議会での細部にわたる検討が求められることから、11月25日、十日町広域圏六市町村合併問題研究懇談会を解散し、「十日町広域圏合併任意協議会設立準備会」が設立されました。今後、合併検討は圏域市町村で構成する十日町広域圏合併任意協議会（合併任意協議会）に場が移されていきます。

（十日町広域圏合併任意協議会設立準備会の詳細は、5ページをご覧ください。）

松代町市町村合併 審議会とは……

町では、合併任意協議会の設立準備をうけて、住民の皆さんからじゅうぶんに論議いただき、幅広い意見を合併任意協議会に反映させることを役割として「松代町市町村合併審議会」（町合併審議会）を設立しました。

この町合併審議会は、市町村合併について、町長の諮問に応じて調査・審議し答申するものです。その内容は、合併の方式や新市の名称、組織・機構のあり方や行政サービス

の取扱いなど、今後の合併により私たちの生活に直接関係する事項が多く盛りこまれていきます。

そのような観点から、審議会を構成する委員については、各地域に選任を委ねた一般住民代表12人をはじめ町議会や公職委員および公共的団体からの21人に委嘱しました。

また、現代は男女共同参画社会でもあり、次世代に向けて女性の視点も大切であることから、6人の女性委員が選任されています。

第一回松代町市町村 合併審議会

表参照

12月3日に開催された第一回目の町合併審議会においては、委員の互選により、会長に石野英二さん（木和田原）、副会長に小堺清司さん（松代）が選ばれ、合併任意協議会への委員として止副会長の高橋芳平さん（松代）、美濃和英さん（福島）が推薦されました。また、合併後の新市の将来構想を検討する委員として4人が推薦されました。（左

後）開会に先立ち関谷町長は「今後の財政需要等を考慮すると合併は避けて通れない問題です。住民の皆さんの要望を受けて、十日町圏域における合併を検討してきているものですが、住民福祉の向上に向けて十分な議論を重ねていきたい」と述べました。



松代町市町村合併審議会の委員

所属区分	氏名	集落名	摘要	
一般住民代表	柳 貞喜	苧 島	将来構想委員	
	山本 篤子	犬 伏		
	池田 清子	田 野 倉		
	小堺 清	蒲 生		
	村山寿平次	室 野		
	牧田マツエ	峠		将来構想委員
	高橋 芳平	松 代		任協委員
	小野島義隆	松 代		
	柳 良枝	松 代		
	五十嵐江美子	小 荒 戸		
高橋佳洋子	千 年			
小堺 正司	蓬 平			
町教育委員	美濃和 英	福 島	任協委員	
町農業委員	山本 耕一	犬 伏	将来構想委員	
町議会議員	石野 英二	木和田原	任協委員	
	小堺 清司	松 代	任協委員	
	若井 君男	蓬 平		
	小野嶋哲雄	太 平		
公共的団体	佐藤 公男	室 野		
	宮澤 俊	松 代		
	中村 公一	松 代	将来構想委員	

任協委員……十日町広域圏合併任意協議会への推薦委員
将来構想委員……十日町広域圏合併任意協議会における
将来構想検討委員会への推薦委員

今後の審議は……

町合併審議会は、合併任意協議会で協議される合併に関するさまざまな事項について、事前に調査・審議が行われま

す。その具体的な事項は、左表のようなものがあります。

主な調査・審議事項

基本項目	<ul style="list-style-type: none"> ・合併の方式 ・新市の名称 ・財産及び公の施設の取扱い 	<ul style="list-style-type: none"> ・合併期日 ・新市の事務所の位置
合併特例法による特例項目	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の定数及び任期の取扱い ・地方税の取扱い ・農業委員の定数及び任期の取扱い 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域審議会 of 取扱い ・一般職の職員の身分の取扱い
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・特別職の職員の身分の取扱い ・事務組織及び機構 ・使用料、手数料の取扱い ・行政連絡機構の取扱い ・慣行等の取扱い ・団体への補助金、交付金の取扱い ・各種事務事業（福祉、教育、建設、農業、観光……等）の取扱い ・その他市町村合併に関する事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・条例、規則の取扱い ・一部事務組合等の取扱い ・公共団体等の取扱い ・町・字名の取扱い

任意協議会の概要は、正式には第1回の協議会で決定されますが、今検討されている原案を紹介します。

任意協議会とは？

市町村合併したらどんな新しいまちができるのか、行政サービスはどう変わっていくのか、住民の皆さんが合併の是非を判断できる材料を提供するため、関係市町村の代表者が集まり協議を行う場を「合併協議会」といいます。協議会には2段階あり、議会の議決を経て設置される「法定協議会」の前段として判断材料を提供するため設置される協議会を「任意協議会」といいます。

メンバーは？

各市町村の長、各市町村の議会代表2名ずつ、各市町村の住民代表2名ずつ、県職員1名の構成で、概ね月1回の割合で話し合いがもたれます。

何を話し合うの？ 話し合う期間は？

合併後の新市の名称、庁舎の位置、新市の将来構想などのほか行政組織に関することや税負担などの取扱い、行政サービス水準の取扱いなど約八百ほどの項目について協議が行われます。

話し合う期間は、平成15年の1月から1年間を日標としています。

傍聴はできるの？

傍聴はどなたでもできます。また協議会は、圏域市町村のいろいろな会場で開催する計画でいます。最寄の会場では是非傍聴にお出かけください。

十日町広域圏合併準備室から

十日町広域圏合併任意協議会設立準備会が設置されました

この4月から十日町広域圏の六市町村で合併のための話し合いが進められてきましたが、11月25日、松之山町で行われた第7回十日町広域圏六市町村合併研究懇談会の席上で、合併に向けた協議の場である「合併任意協議会」設立のため、同日付けで設立準備会が設置されることが決定されました。

準備会の会長には、山本中里村長があたり、事務局は中里村役場内に設置されました。準備会の設置期間は約1か月で、各市町村からそれぞれ1名ずつ職員を派遣し、できる限り早い時期に任意協議会の設立を目指し、準備を行っています。

『雪上みこし活き！生き！合戦』参加団体募集

1. 期 日 3月8日(土)午後8時出発～午後8時20分終了(予定)
2. 参加資格
 - ① 越後妻有郷観光協議会に属する市町村(十日町市・川西町・津南町・中里村・高柳町・松之山町・松代町)に在住、若しくは勤務する人をリーダーとし、8人以上で結成したチーム。先着15団体(受付順)まで。
 - ② 会場内は人変混雑しますので、景品などの配布や撒く行為は禁止します。
 - ③ その他、会場内で一般の観客に影響を及ぼす行為は禁止いたします。
3. 表 彰 総合優勝・手作り部門賞・活き！生き！部門賞に賞金進呈
惜しくも選外となった参加団体にも参加賞金あり。
4. お申し込み、お問い合わせ先

申込期限 平成15年2月14日(金)
 松代町役場企画振興課 企画調整係
 電話 7-2220(内線41) FAX 7-2526



3月9日開催の「のつとれ！松代城」に出場する戦士は、次月号で募集紹介

平成14年度 松代町農業賞

11月3日、松代町農業賞の表彰が、JA十日町松代地区農協祭のステージで行なわれました。

今回で二十回を数える農業賞は、農業経営の活動実績が他の模範となる優秀な農業者に贈られる賞です。

個人の部

牧田信輝・保代さん夫妻、
 牧田克巳・ヨシさん夫妻
 (峠集落)が受賞

両農家とも昭和40年代の後継ぎを契機に、農地の購入と借入による経営規模の拡大を進めてきました。

現在の水稲面積は、牧田信輝さんが48ha、牧田克巳



さんは、32haを耕作しています。中山間地の条件下においても、農地の圃場整備と集団化を図り、農業機械の効率的な利用を可能にできました。

また、JA十日町しづみ地区の稲作部会が産地として推奨している「特別栽培米」

の作付けにも積極的に取り組み、「食の安全・安心」と現在の米価低迷のなかで高品質、高付加価値米の増産を目指しています。

一方、保代さん、ヨシさんは、昭和58年に集落の婦人4名で「峠Y・Mグループ」を構成し、冬期間は、みそ・みそ漬の加工生産を行なっています。



団体の部 下山生産組合(組合長 宮澤一慶さん)が受賞

下山生産組合は、平成10年に集落の農家全戸加入を目指した「集落営農方式」による生産組織として設立されました。

「集落の農地は集落で守る」を基本に、経営耕地面積の減少率が、現在町の54%に対し、下山集落は21%と耕作放棄地の発生防止に効果をあげています。

小規模ながら、集落が一丸となって農業機械の効率的な利用による農業振興を目指す姿勢が評価され、平成13年度には、県の認定生産組織に認定されました。



平成14年度税の作文・標語

税金は、私たちが生活の向上と安定を願う限りどうしても負担しなければならない、共同生活を維持するためのいわば「会費」といえます。税の仕組みや使われ方などを、中学生や高校生の皆さんにも正しく理解していただく、啓発活動の一環で応募を募る「税に関する中学生の作文・標語」。その今年の入賞した作品を紹介します。

新潟県納税貯蓄組合総連合会優秀賞
高田地区納税貯蓄組合連合会最優秀賞

“税金は未来へのかけ橋”

松代中学校三年 樋口 沙織さん

「税金」この言葉に私は今まであまり良いイメージを持ったことがありませんでした。

今年の夏、私は手術、そして入院という経験をしました。無事に手術も成功し、入院生活もあつという間に過ぎて行きました。

そんなある日、お見舞いに祖父が来てくれたとき私は小声で祖父に「手術とか入院費ってどれくらいかかるのかな？」と聞いてみました。

すると祖父は「すこしはお金もかかるけど、国民医療費という税金でもまかなわれているから安心なさい。」と教えてくれました。

私はその話を聞いてほっとしました。税金の有難さというものが身にしみました。

その日を境にして「税金」に対する考えを変えることにしました。ただ単に「義務だから」などという考えではなく国を、地球を、人を支えるために、

「税金は住みよい社会の第一歩」

高田税務署長賞 松代町立松代中学校二年 若月 友美さん

大切なものだということをもっと詳しく知ることが大切なのだと思います。

近代の社会は「福祉社会」と言われています。少子高齢社会の到来にともなって国民一人ひとりの負担が増加することになります。高齢者の方々も国のために尽くしてきてくれた方々ですから、私たちが働き手となり、助け合わなくてはなりません。

高齢者の方々が安定した、暮らしをいつまでも送れるような方法を考えなくてはならないのではないのでしょうか？

私の祖父母も年金と医療費には助けられているんだな、と話していたのを聞いた事があります。だから元気で毎日を過ごせているのだし、私も元気で笑顔が絶えない大好きな祖父母と一緒に暮らしていただけるのも、日本の税金のお陰でもあるのだと思うと、とても納税は大事な意味があると考えられるでしょう。

このように、社会福祉だけでなく、身の回りを改めて見直してみると、道、橋、学校、飲み水、健康、そして平和、みんな税金です。私たちの税金です。私はこの人と人との架け橋となる税金を見落とした生活を送っていました。あたり前だと思っていました。

これから私たちは、立派な大人になり、社会の一員となります。国を、人を育てる一人として、しっかりと納税をしたいと思っています

世界と暮らしと心を明るくする私たちの税金をもっと深く考えましょう。そして良い納税者となり、未来への架け橋をつなげていきましょう。

(紙面の都合から一部省略しています)

この取組は、生徒会総務の呼びかけで、全校生徒の中から立候補による約30人のスタッフで推進されています。現在の自分たちの風紀面での問題点をさぐりながら、どうあるべきかの討論をし、改善のため啓発活動を行うものです。

4班に分けて行い、標語の

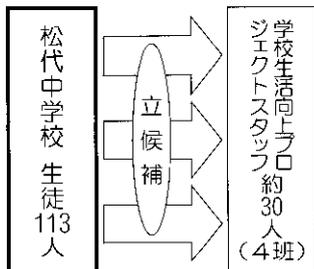
これまでの自分たちの生活を振り返り、これから社会にでていくために最低限のルールを身につける。あいさつや服装、言葉づかいなど、まず人に接するときから自らを向上させようというプロジェクト。

いま松代中学校では、そんな生徒たちの自発的な活動が始まっています。

松代中学校
学校生活向上
プロジェクト
実践中

募集や短編映画の制作まで計画に盛り込まれています。どこにいつても規律やマナーがあります。この取組が生徒たちに有意義になるよう、家庭や地域でも応援することが大切です。

松代中学校 学校生活向上プロジェクト



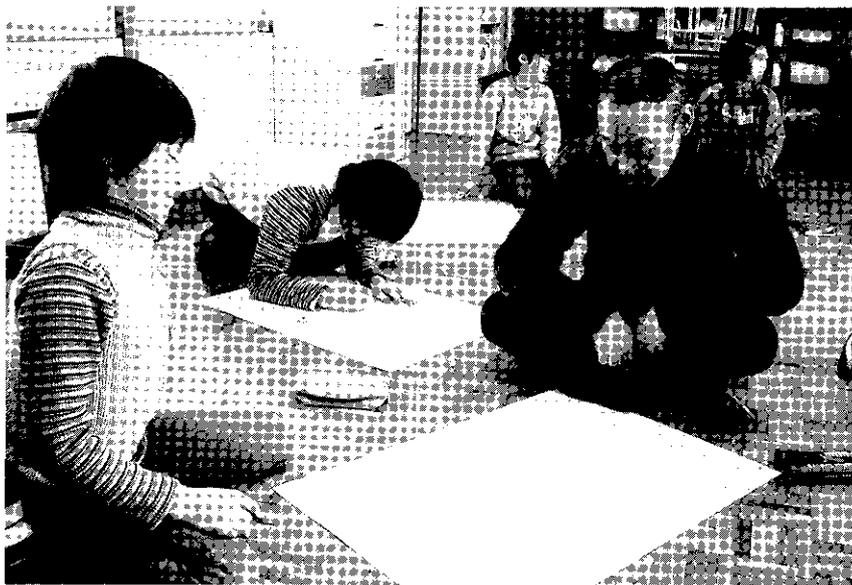
- 主な活動
- ・問題提起 (映画班)
 - ・討論 (討論班)
 - ・啓発活動 (標語・ポスター班)
 - ・改善実践 (実践班)

学校側では、町民の皆さんからもあいさつや服装など良くなった姿に声を掛けていただきたいと願っています。

大地の芸術祭ワークショップ

「想像上の種子から想像上の植物を育てる」

〈松代小学校〉



11月18日、彫刻家・河川龍夫さんによるワークショップが松代小学校において四年生児童を対象に行われました。河川さんは、来春完成する雪国農耕文化村センターにおいて、松代で集めた「農具と種子」を使った作品や懐かしい学校をテーマにした部屋を製作します。

河川龍夫さんのお話し

想像したコトやモノが、実際に見えることは楽しいことでもあります。そこで創造主になったつもりでこの地球上には全く存在しない植物の種子を想像し創ってみましょう。

そして、その想像された種子が発芽し成長するとすれば、どのような植物になるか想像し、それを見える

ようにしてみましよう。たとえば、どのような葉っぱであり、どのような花であり、さらにその成長した果実・花・木の枝が食すことが出来るのであるうか、あるいは人間の病気に作用して薬として役立つ、といったことを想像してみよう。このように、「想像」を植物という形態で実際に見えるようにするワークショップであります。

こへび隊 松本勇馬さんから

ワークショップに参加して

私はビデオ記録担当として参加しました。高野教頭先生の説明の後、河川先生が教室に現れ、自身の作品を見せながらワークショップの説明をしました。その後、四年生一人ひとりに粘土が配られ、児童たちは自分の想像する種子を紙粘土で作りました。なかには、イルカみたいな形をした種子をつくった人もいました。

次に教室の床に広げた大きな画用紙に想像上の植物を描きはじめました。児童たちの植物はどれひとつ同じものではなく、奇想天外なものばかりで、私もビデオ撮影に夢中になっていました。松代小学校の四年生の皆さんどうもありがとう。

大地の芸術祭が

「アートシーン創造賞」受賞

時代を先取りした
地域おこしに高い評価

「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」が、東京ファッション協会主催の顕彰制度、東京クリエイション大賞「アートシーン創造賞」を受賞しました。この顕彰制度は、「公共性」「文化性」「国際性」などを

基準に、未来に足跡を残しうる取り組みに対し、毎年表彰を続け、今年で16回日となります。過去、アニメ作家・監督の宮崎駿氏もこの制度で表彰を受けています。

地域全体を美術館に見立てたユニークな地域おこしの手法、そして作家・地域住民・ボランティアの三者



表彰を受ける北川フラムさんと県総合政策部の齊田副実行委員長

が交流を深めながら、地域の魅力を高める作品を作り上げた点が評価されました。同賞の受賞には、第二回大地の芸術祭の成功と期待の意味も込められており、来年度の開催に向け一層の弾みとなります。



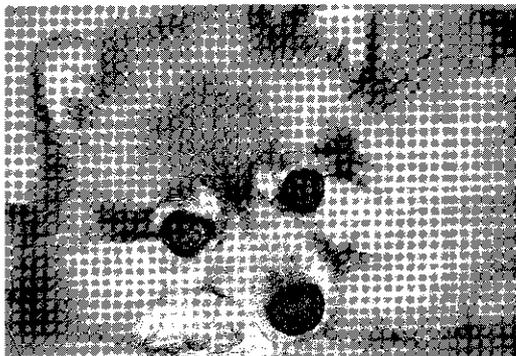
▲書道 「春は花、秋は実」
西潟 浩平さん（福島）

第21回東頸城郡
美術展覧会
無鑑査作品

開催日：10月12日～14日
会場：松代町総合体育館



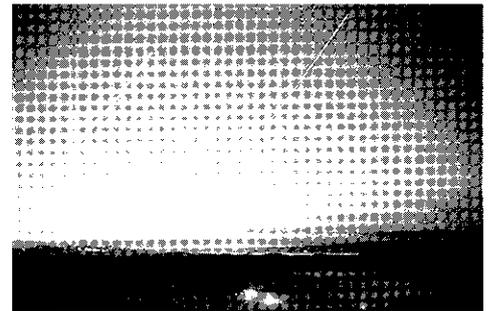
▲書道 「龍潜淵」
高沢 敬治さん（松代）



▲写真 「母犬と子犬」
高橋多一郎さん（勸平）

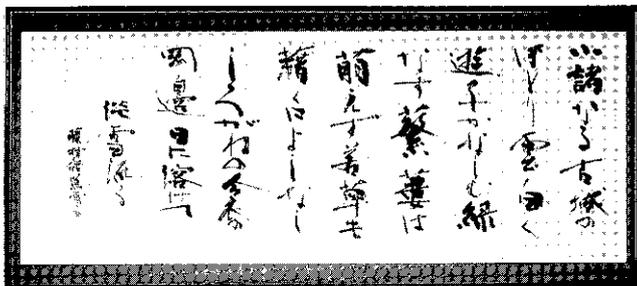


▲書道 「良寛詩」
鈴木 益蔵さん（松代）

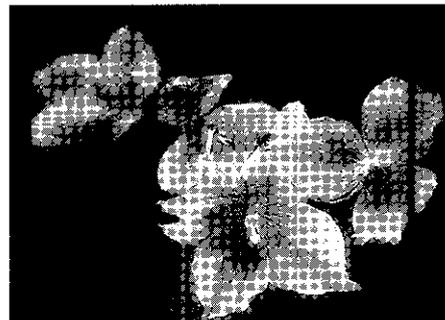


▲写真 「夜明けの詩」
邨山 重信さん（室野）

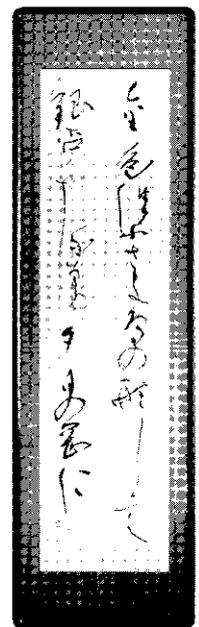
書道▶
「和歌一首」
高野 義男さん
（松代）



▲書道 「島崎藤村詩」
高沢 剛さん（松代）



▲写真 「青い花」
鈴木 洋一さん（松代）



空の手

無鑑査作品とは、過去の郡展や県展などで幾多におよび入賞された人たちの作品です。

--- スポーツ --- 各種大会の結果 ---



第25回東頸城郡6人制バレーボール選手権大会（11月24日松代町総合体育館）10チーム参加
3位 松代バレー愛好会

空の手

第六回松代空手道選手権大会（12月1日松代町総合体育館）
◆小学生3・4年生 形
2位 松沢佳奈さん
◆小学生5・6年生 形
3位 中村 亮さん
◆中学生 形
1位 相沢健太さん
3位 市川大地さん
◆小学生5・6年生 組手
1位 相沢祐樹さん
3位 市川銀次さん



カラオケ大会

関谷恒久

国立市在住

(室野・大坂屋)

開催日時 11月17日午後1時
場 所 大泉学園 スナック「凧」
参加人員 16名

順位をつけました」と話し、続いて「採点は10点満点で音声、音量、リズム、唄心等です」と採点基準を説明された。

チャンピオン大会結果は……

優勝 橋賀子(山平地区)

準優勝 佐藤繁夫(奴奈川地区)

凧賞 小塚貞子(山平地区)

となりました。

私もカラオケには時々行くが、新曲は知らない。若い頃覚えた昔の唄で、飛び入りで失礼した。

気楽で楽しく盛り上がり、皆満足して帰った。今回参加されてい

ない方々、来年はどんどん参加して優勝カップを分捕ってください。

簡単だと思えます。マイクを離さず、夜の部まで残られた方もおら

れたかも。

ちなみに、スナック写真を掲載

しました。

次回参加希望者は、会長 佐藤

繁夫氏へ連絡してください。

(TEL 03-3392310969)



優勝した橋賀子さん(左)と凧賞の小塚貞子さん(右)

準優勝の佐藤繁夫会長



東京だより

11月12日(火)

第五回企画委員会開催

議題・会報12号發送準備

・平成15年活動計画書

・新年総会準備状況

・その他

お知らせ

◆平成十五年度新年総会ご案内

日時 平成15年1月19日(日)11時30分

会場 第一ホテル両国(両国駅)

会費 男性 八千円

女性 七千円

交通①JR総武線「両国駅」西口

②都営地下鉄「大江戸線・両国駅」

A1出口ホテル直結

申込み 会報12号同封のハガキで

お早めにお申し込みください。

平成十五年度は、会場を大相撲でお

馴染みの両国に移しました。第一ホテ

ルは、駅のすぐそばで、交通の便のい

いところですよ。

開会は、11時30分からですがお友

達と国技館やその周辺を散策されては

いかがでしょう。

多数のご来場をお待ちしています。

釣リクラブからのお詫び

11月上旬の日本海サヨリ釣り大会

は、悪天候のため中止となりお詫び

いたします。

来年ご期待ください。

「コマドリ」



今年の真冬は早く訪れるらしく十月二十九日に浦田の深山に初雪が降り、白い山脈となりました。ここに三回目の雪が降ると里に根雪が降るといふジンクスがあります。それが意外に早く実現し、十一月五日の朝には初雪が積もっていました。そして九日には大雪が積もってしまい、すべてのものが雪に埋もれてしまいました。そんな翌日の十一月十日の午後、松代の『もんえん』家の萬羽子之松さんが雪の上に小鳥が落ちていたのを発見して関谷八郎さ

ん宅に持ち込んだそうです。野鳥博士の関谷さんも初めて手にするコマドリだったので、冷たい体を暖めてやり牛乳を与えたりしたら元氣を取り戻したようで、放しておいたら部屋の隅から隅へと動いているので、大丈夫かと思つて窓を開けたら外に飛び出して去って行ったとのこと。

夏鳥として渡ってきていたのが、早い冬の到来で南方に帰る途中、雪のために餌がなくなり空腹で不時着して拾われたのでしょう。

近くの少林寺山にはいろんな鳥が通過地点で通り、よくガラス戸にぶつかって亡くなるものもあるそうです。昨年はトラツグミ、今年はやシロシロイが被害に遭つたようですが、コマドリも同じケースを辿つたようでした。

関谷さんは珍しいお客さんなのでビデオに撮つて写真に仕上げたのがこれです。コマドリは、ツグミ科のスズメぐらいの大きさで「ヒンカラカラー」という鳴き

声から駒鳥と呼ばれ、昔から日本三鳴鳥としてウグイス、オオルリとともに愛されてきました。

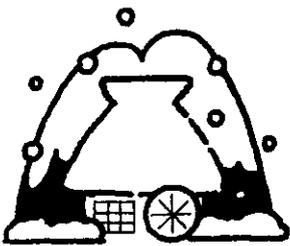
夏鳥として渡ってきて本州、四国、九州、北海道と分布しますが、低山帯の上部から亜高山にすんで繁殖しますから松代町ではその声は聞かれないのです。

私も日光や赤城山などで耳にした程度です。

繁殖地でも溪谷などの繁みで鳴くので声は聞けても姿はなかなか見えないそうです。

あのコマドリは、無事に暖かい地方へと移動していったでしょうか。安全を祈ります。

(文 高橋八十八、
写真 関谷八郎氏)



住民課からのお知らせ

家族介護者ヘルパー資格受講支援補助金について

松代町では、要援護者介護対策の一環として、町民の皆様がホームヘルパーの資格を取得した場合、補助金を交付しますので下記により申請願います。

記

- 1、対象者 松代町の住民で、平成14年度(平成14年4月から平成15年3月)にホームヘルパー2級・3級の資格を取得した方。
- 2、補助金 受講料について補助するもので、宿泊費や交通費等は対象外とし、次の金額(自己負担金)を超えた受講料を補助します。
2級ホームヘルパー 25,000円
3級ホームヘルパー 6,000円
- 3、申請方法 取得した終了証明書・運転免許証及び補助金振込先預金通帳を持参の上、松代町役場住民課の窓口までおいでください。
(TEL 7-2220)
- 4、申請締切 平成15年3月31日(日)



都市交流 しづみの家研修 旅行を終えて

しづみの家に通う多くの人は、いままで東京へ行ったことがありません。交流して三年目になる世田谷区のいずみ学級の皆さんから「ぜひ世田谷へお出かけください」とのお誘いもあり、福祉祭（世田谷雑居祭）に参加させていただくことにし、今年の旅行先が決まりました。

10月12、13日の二日間晴天に恵まれて、松代・松之山両町のお力添えで2台のマイクロバスに43名が東京へと出発しました。車中手作りの歌詞カードにあわせて大声で歌ったり、おやつを食べたりして一日目の目的地である「群馬サファリパーク」に到着。車内に取り付けられた説明テープの

案内を聞きながら、本物の動物の迫力に歓声があがり、本日のクライマックスをむかえた一瞬でした。

障害があるために、普通に過ごすことが困難な人たちも、旅行ができおいしいものが食べられる。そのようなことへの喜びが体中いっぱいあらわれて、満面に笑顔あふれる一日でした。

都心の高いビルのなかのユースホステルに宿をとり、ほかの宿泊者の方々と夕食の席も、そして窓から見渡す夜景も全て感動でした。その後、同行者も含め全員でのささやかな二次会が終わり、眠りにつきました。

翌日も口のさめるような朝をむかえ、ホテルをあと

に途中都庁を見学(外だけ)し、「ここは役場と同じようなところですよ」「へーそいがかい」納得した一言にみんな大笑をしました。

目的地の羽根公園に到着。木々の生い茂る公園は、人でいっぱいでした。初めての参加でしたが、店をひろげると行き交う人に「まっただいのおいしい野菜です。どうですか？」と声をかけ、寄ってくださる方々に食べ方を説明する姿はとても立派でした。

野菜は完売。しづみの家の商品も多く売れました。公の交流会はできませんでしたが、各店をまわりお話をしたり、聞いたりし一人ひとりが小さな都市交流を経験できた二日間でした。

家族と離れて友達の大切さやお世話してくださる方々に感謝の心もち、そして自分達も多くの約束を守って旅行ができました。

こうして、一步一步成長しているしづみの家の皆さんの有意義な研修旅行が無事終えることができました。

(しづみの家指導員)



製造事業所の皆様へ

平成14年工業統計調査に

ご協力ください

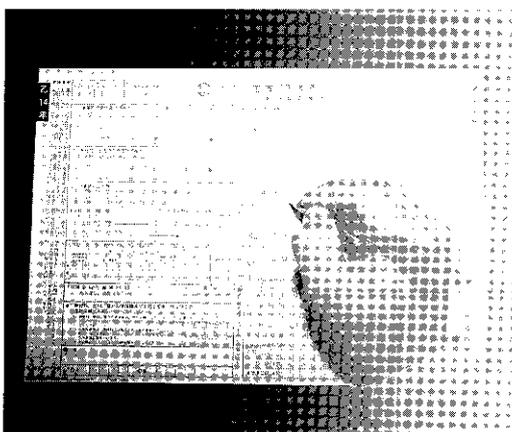
工業統計調査は、平成14年12月31日現在の製造業を営む事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることを目的に行なわれています。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として用いられるとともに、企業、大学などの研究資料、小・中・高等学校の教材などに広く利用されています。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がおうかがいします。

提出していただいた調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確な記入をお願いします。

▼調査期日…平成14年12月31日



問い合わせ
松代町役場 企画振興課

道路除雪にご協力を！ — 松代町役場 建設課 —

今年も降雪の時期をむかえ、道路除雪が始まりました。しかし、最近除雪作業を行う上でいろいろと問題が生じています。

円滑な除雪を行うためにも、次の点にご協力をお願いします。

① 排雪場（雪捨て場）の確保にご協力をお願いします。

除雪業者さんより、除雪に行くと「あここに雪を出すな、ここに雪を出すな」ということで、除雪に非常に苦勞しているとの話がありました。

そういう所が増えますと除雪に時間がかかってしまい、通勤・通学に間に合わなかったり、最悪の場合除雪ができなくなります。

排雪場につきましては春先除雪をしていますので、ご協力をお願いします。

② 除雪は幹線道路が優先です。

すべての路線について、通勤・通学に間に合うよう頑張っているところですが、異常降雪や大雪時には遅れたり、除雪が出来ない路線も生じます。

除雪はあくまでも幹線道路からということでご理解ください。

③ 除雪が終わってから雪を道路に出さないでください。

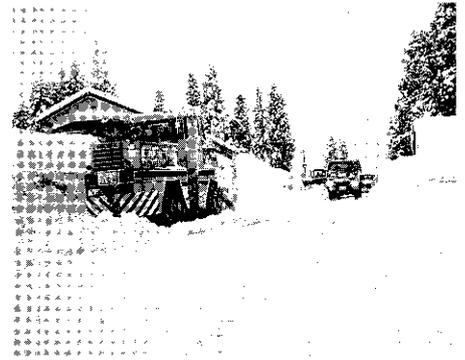
除雪が終わってから大量の雪を出されますと、交通の障害になります。また、除雪中も大変危険ですので雪は出さないでください。

玄関先の雪は除雪後、交通の支障にならないよう道路の端に出してください。

④ 自動車の路上放置はやめましょう。

自動車は決められた場所に駐車して、除雪の妨げにならないようご協力ください。

生活道路をスムーズに確保し快適な冬を過ごすためには、皆さん一人ひとりのご協力が不可欠です。ご理解とご協力をお願いします。



スムーズな除雪で快適生活

年末の交通事故防止運動 実施中

12月11日(水)～31日(火)

年の暮れ はやる心に ひそむ事故

運動の重点

飲酒運転の追放

飲酒運転は重大な犯罪です

違反行為など	罰 則	違反点数	
危険運転致死傷罪	人を負傷させた場合 10年以下の懲役 人を死亡させた場合 1年以上の懲役	45点	
酒酔い運転	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金	25点	
酒気帯び運転	1年以下の懲役又は30万円以下の罰金	0.25mg以上	13点
		0.25mg未満	6点
		0.15mg以上	

悪質・危険な運転者への罰則強化（平成14年6月から）

高齢者の事故防止

反射材を積極的に活用しましょう！

高齢者事故の特徴

時間帯：午後4時～午後8時
場 所：自宅近くの道路
形 態：道路歩行中又は横断中
服 装：黒っぽい服装

短歌

秋野菜雪掘りて取るその年は必ず小雪と古老つぶやく

本山 祖道

最終の出荷日迎えししとうをもぎ取る指に晩秋の雨

柳 こめ

あの紅葉もう見あきたと吾子は云う仕事で通り切明峽の

市川 辰雄

葉の落ちし赤きまゆみの鈴なりを眺めつつ行くすすき野の道

笠原 トミ

吹きおろす北の寒気の一刃に桜紅葉はもう裸なり

野石 念

蒲生句会

渦を巻き渦を崩して鳥渡る

鐵 堂

銀杏を踏みて匂いを持ち帰る

耕 人

冬困人まばらなる村に住む

折 人

頬真赤鬼灯を吹く孫の顔

山 路

小春日に天地無用の荷が届く

翔 山

口重き人喋り出す炬燵酒

耕 山

ペンペン草屋根に枯れ立つ水師営(中国にて)

朴 雪

鮭跳ねてキラリと光る流れかな

月 日

鳥影を時に遊ばせ障子貼る

龍 峰

しづみ俳句会

孫二男誕生寿ぎし菊日和

八千代

黒雲の能登を隠して時雨けり

紅 茶

雪起し遠く近くに夜もすがら

六 花

金賞の菊振り返り確かめり

淡 水

祖父植えし七十年の柿たわわ

とし子

鶏頭に見とれて止まる万歩計

枯 水

蓮根掘足をとられて立往生

ひろし

新米を炊いてもてなす宿り客

公 鳴

調理師の皆さんへ!

飲食店や給食施設で働いている調理師は、2年に1回就業届けを提出しなければなりません。

平成14年12月31日現在の就業状況を平成15年1月15日までに届け出る

●届出をしなければならない調理師

- ・飲食店営業、魚介類販売、惣菜製造業で働く調理師
- ・学校、病院、事業所、福祉施設などで働く調理師

●届出の方法

調理師業務従事者届に必要な事項を記入し、新潟県調理師会へ提出してください。

●問い合わせ先

(社)新潟県調理師会(TEL 025-228-6786)
または、県福祉保健部健康対策課
(TEL 025-280-5198) まで



商工会青年部が飾ったX'masイルミネーション (旭堂旅館さん横)

松代町消防団からのお知らせ

松代町消防団では、平成15年1月5日(日)午後1時30分から松代活性化センター周辺において出初式を行います。出初式は、一年間の無火災を祈願する行事です。消防団は町民の生命・財産を守るための手助けをしてくれる頼もしい皆さんです。勇ましい姿をぜひご覧ください。今年は、ひとあじ違った出初式にするために色水放水を実施する予定です。



火の用心

戸籍窓

(11月1日～11月30日)

幸せ多い人生を(婚姻)

小野嶋慎介・尾身奈央子

(太平・おのじま建設)

元気な良い子に(出生)

小塚太陽・豊・智巨

(蓬平・まさえもん)

ご冥福を祈ります(死亡)

柳 巳一郎

73歳 (松代・こがねや)

柳 弥三次

80歳 (千年・おばたけ)

志賀 寅治

87歳 (千年・あぶらや)

人口の動き

男	2,073人	(-5人)
女	2,196人	(+2人)
計	4,269人	(-3人)
世帯数	1,483世帯	(+2世帯)
出生	1人	死亡 3人
転入	9人	転出 10人
(14年11月末日現在)		

町の行事予定 (12・1月)

お知らせ

12/21(日)	犬伏保育園おゆうぎかい
22(日)	冬至 天皇誕生日 松代中学校吹奏楽チャリティーコンサート ふるさと会館 13:30~
24(火)	ほくほくの里 クリスマス会
25(水)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
26(木)	
27(金)	
28(土)	年末年始休業(~1月5日まで)
29(日)	
30(月)	
31(火)	大晦日
1(水)	元日
2(木)	
3(金)	
4(土)	
5(日)	松代町消防団出初式 松代活性化センター周辺 13:30~
6(月)	小寒
7(火)	麻疹予防接種 総合センター 13:30~
8(水)	農業所得「収入金のおたずね」各集落センター等 小学校始業式 (~22日まで)
9(木)	中学校上越地区スキー大会
10(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
11(土)	世田谷区 新年子ども祭 世田谷区役所(~12日まで) 世田谷区上祖師谷ばる児童館来町
12(日)	町内書初め展 総合センター(~13日まで)
13(月)	成人の日
14(火)	
15(水)	
16(木)	
17(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
18(土)	
19(日)	東京松代会新年総会 東京:第一ホテル両国 ほくほくの里 餅つき大会
20(月)	新潟県中学校スキー大会(~22日まで) 大寒

松代病院からのお知らせ

年末年始の診療体制について

今年の年末年始期間は、12月28日(土曜日)から1月5日(日曜日)までの9日間とたいへん長い期間であります。この期間松代病院は、原則的には休診ですが救急患者の受付は行っています。なお、9日間と長期間ですので体調の悪くなられた方や、冬期間ですので風邪等でお困りの方のため、下記により臨時的に外来診察(内科のみ)を行いますのでお知らせいたします。

記

1 診察を行う日時

- (1) 12月30日(月曜日)
午前8時30分から11時30分まで
- (2) 1月2日(木曜日)
午前8時30分から11時30分まで

松代病院長

松代町国民健康保険診療所(室野診療所)

年末年始の休診のお知らせ

松代町国民健康保険診療所(室野診療所)の下記の診療日を休診とします。

休診日 12月31日(火曜日)
1月2日(木曜日)
1月14日(火曜日)

松代町図書館よりお知らせ

冬期間は図書館の開館時間が短くなります

12月1日から3月31日までの冬の間、平日の開館時間が30分短くなりますので、ご了承下さい。

火曜日~金曜日 12:30~17:30
土曜日・日曜日 10:00~17:00

年末年始のお休み

12月29日(月)~1月3日(金)まで図書館は、お休みとなります。読書三余の冬。お正月休みに読む本の手配はお早めに!

嘱託員への文書発送日の変更について

町では、事務事業改革に取り組み、回覧やチラシ等の配布文書を減らす方針です。つきましては、今後広報まつだいでお知らせすることが多くなりますので見落としがないように十分ご注意願います。

今後の文書発送日

平成15年1月から 月3回(5日・15日・25日)発送
平成15年4月から 月2回(1日・15日)発送

(発送日が休日のときは当該期日の翌日以降で最初の業務日)

生涯学習フェスティバルでの一幕

十一月三・四日、文化の祭典「生涯学習フェスティバル」。文化の日にちなんで、日ごろ学んだ成果が披露される。

また、屋外では農協祭が催されている。多くの人が一年の収穫を祝い賑わっている。

総合センターでは外の賑わいとは対照的に、閑静ななかに各部門の作品が展示されている。絵画、工芸、生花などの数々。作品とその作者名を見ると、なぜか親近感がわく。館内を一回りするだけで芸術の秋を堪能できる。

なかでも興味あるのが二階の和室。「お茶会」

「あつ！ いいとこに来たわね」と入り口を通りかかったとき、呼び止められた。「お茶をどうぞ」。和服姿の樋口八重美さん。恩師だから断れない。

中に入ると、部屋の一角に赤い絨毯。湯気の立つ釜。「気楽にしてね」と言われ



ても……。確か、飲む前に茶碗を回すんだよね。でも、右回しかな？ 左かな？」他の人を見てからいただこうと、列の先頭に座るのをためらった。

お茶を点ててくださったのは宮澤静子さん。手馴れた一連の所作が目を引き。泡立つ茶を差し出され深く礼を受ける。

ズシリとくるほの暖かい茶碗を両手に、おごそかな空気のなか、しばしの「もてなし」を受けた。

自然に落ち着きを受ける。「これが茶道なのかな……」。よし、おじやましよう。

それから数日後、松代茶道同好会と若葉会との合同での教室を取材。

おじやまします

「茶の湯」

松代茶道同好会
若葉会

この日の稽古は「真の炭手前」。炉に炭を置き、釜をかけ湯を沸かすまでの作法。指導は平成6年度まで三年間、公民館で派遣社会教育主事として生涯学習の推進にあたられた赤沼文三（茶名 宗文）さん。今も月に一度新井市から指導に訪れます。

道具の置き方や身の配置まで、緻密で複雑な連続動作を、静かな口調で説明する赤沼さん。この炭手前だけで五十位の細かい手順があるように思えます。「炭は湯の沸くように置き」。受講する人もメモを取りながら聞き入ります。

昭和47年に松代茶道同好会（代表 柳キノさん）を発足し、現在は9人。若葉会（代表 樋口八重美さん）は平成5年に発足、現在10人。この講座は平成4年に始まり、平成7年には若葉会も加わって、年十回のプログラムで茶道のしきたりを学びます。

「気持が落ち着きますね」と柳キノさん。「お茶をたてるときも、いただくときもです」。

「客をもてなす」。和みを演出して相手を敬う。そのための「しつらい」。茶室をととのえる、花を飾る、茶碗、水差、釜、そして作法。見えないところまで気づかう心が大切だと赤沼さんはいいます。

茶を点てる。そのつかの間の時間で主人と客との間に通う、このろのぬくもり。「和敬清寂」日本の風土が育んだ美しい文化なのかもしれない。受講する皆さんが、長年教室に足を運ぶわけは、そんな魅力にあるようです。



茶道を学んでみたい方、興味のある方、随時お受けしています。総合センターまでご連絡ください。
(TEL) 7-23001

編集後記

歴史は財産。松之山街道、後世に語り継がなければならない松代の歴史です。雪解けの来春、多くの方が故郷の歴史に浸り、この道を散策される事を願うところ。街道と宿駅、そして開かれた市。山と雪深いこの地にもたらした盛栄を思いながら、先人の歩みに感謝します。いよいよ、市町村合併論議も本格化。市制町村制ができる1889年までの日本は7万を越える市町村数だったのが現在は3218。ときの行政事務処理の都合もあり明治・昭和の大合併の歴史があります。さて、平成の大合併の行方は。皆さん一緒に考えましょう。歳瀬を迎え、慌しい頃となります。皆さんよいお年を！

◎